

つるぎ町立 半田病院だより

リニューアル
Vol.15

2020 年冬号



新年
謹賀

半田病院 新年のご挨拶



病院事業管理者就任のご挨拶

病院事業管理者 須藤泰史

つるぎ町立半田病院は、徳島県の西部、吉野川の中流域の中山間地域にある 国保直診・へき地中小自治体病院であります。徳島県西部医療圏では少子高齢化が進み、当院の立地するつるぎ町は 2015 年をピークに高齢者すらも減少に傾いています。また、昨年も徳島県は人口 10 万人当たりの医師数では、全国首位と報じられておりましたが、医師は徳島市を中心とした県央部に集中し、西部医療圏には医師は少なく、診療等に支障が生じてきております。

このような中、令和 2 年 1 月 1 日、つるぎ町 病院事業管理者を拝命いたしました。当院は、平成 17 年 3 月に公営企業法全部適用をし、事業管理者を設置するように規定され、自分は第 3 代目となります。

これまで約 6 年、病院長として病院運営に携わっている間、当院は何とか黒字を維持してまいりましたが、昨年度は、外来・入院患者数の減少等に加え、電子カルテの更新と病院駐車場の拡張工事の二大事業も重なり、5000 万円余りの赤字を計上する状況に至りました。

このように経営が厳しい中、今後は、医師の働き方改革や都市部への医師偏在により、へき地において医師確保はさらに難しい状況が予想されており、当院の存続はもとより、徳島県西部医療圏域の地域医療の確保も、いよいよ難しく厳しくなっていくことが懸念されています。

本当に大変な時代に突入してく時に、病院事業管理者を引き継ぐこととなりましたが、あらためて、その責任の重さを実感すると共に、これまで病院長ではできなかった病院の改革をさらに進めたいと思っています。

これからも病院理念である“安心と信頼 そして地域と共に歩む”を心に刻んで地域医療のために頑張る所存ですので、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

看護部長 岸 由希枝

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、令和となり天皇の即位、ラグビーワールドカップでの活躍や吉野彰さんのノーベル化学賞など祝賀ムードに包まれた反面、台風 19 号の被害があり心を痛める場面も多くあった年でした。私事ですが、看護部長となり、見習いを含めると 1 年程となりました。病院事業として大きなものと言うと、健康フェスティバルプラス開院 70 周年記念会・全国自治体病院学会。他、新入職員受け入れや職場体験、保健所の立入り検査など、全てが初めての事ばかりでしたが、みなさんに助けられどうにか仕事を続ける事が出来、感謝しております。

自治体病院学会や国保学会でも、少子高齢化・人口減少・医師・看護師・助産師不足などの厳しい現状が報告されました。厳しい現状の中で意欲をもちながら業務を続ける為には、職員の心身の健康が基盤にあると思います。働きやすい環境を整え、地域の方々に必要とされる病院を目指していかなければならないと思っています。改めて、病院の理念「安心と信頼、そして地域と共に歩む」を常に意識し、実行していかなければと感じております。変わりゆく医療情勢も敏感に捉え、一つ一つの業務が意味あるものになるよう心がけて行きたいと思っています。まだまだ未熟ですので、御指導ご協力をよろしくお願い致します。

“ワンチーム”は一日にして成らず 事務長 丸笹寿也

皆さま、関係者の方々、それぞれに輝かしい健やかな新年をお迎えのことと存じます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新語・流行語大賞の年間大賞に、ラグビーW杯で日本がスローガンにしていた「ONE TEAM(ワン チーム)」が選ばれました。「ワン チーム」の初出は、ジェイミー・ジョセフヘッドコーチの就任から1か月後の2016年10月28日、欧州遠征メンバーの発表会見でのことだそうです。15年W杯代表が12人で、初代表は17人。新旧メンバーが混在する中で、「一体感のある組織を目指そう」と選手らも加わって決めたものを、ジョセフが自ら発表したそうです。それから4年間、厳しい試練を乗り越え血のにじむ苦労を克服し、ワン チームの文化を築いた結果、あの感動を私達に与えてくれました。

つぎ町立半田病院は、昨年創立70周年を迎えました。今後地域医療の充実を目指し、80周年・100周年と歴史を刻み続ける必要があります。とりあえず、本年はどんな年になるでしょうか。半田病院にとっての困難が待ち構えているかもしれません。しかし、半田病院「ワン チーム」の精神でその困難に立ち向かって行きましょう。

本年も昨年同様に、倍旧のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

新年のご挨拶 前事業管理者 沖津 修

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は元号が平成から令和に替わるという、日本国民にとっては大きな節目の年でありました。

さて、私は半田病院において8年にわたり病院事業管理者としての役職に奉じておりましたが、昨年末をもってこれを退任いたしました。在任期間中、地域の皆様方や関係諸機関の皆様方には大変お世話になり、誠にありがとうございました。

これに伴い、私は令和2年初めより一介の産婦人科医に戻り診療業務に専念する所存です。その点についても何卒よろしくお願い申し上げます。

皆様にとりまして良き1年でありますようお願いしております。また、今後とも半田病院をご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2019年 クリスマス演芸会

看護部長 岸 由希枝

毎年恒例の「クリスマス演芸会」が12月13日に開催されました。昨年同様、半田コーラス様、オカリナつるぎ様、スタジオ FUN 様、坂外獅子舞保存会様が演技を披露してくれました。半田病院院長が司会を務め、コーラスの優しい歌声、オカリナの楽しい響き、しなやかなフラダンス、豪快な獅子舞と続き盛り上げていただきました。

日頃ベッド上で過ごす事が多い患者さんも、車椅子に座り続々と参加してくれました。中には、「主人は、昨日まで目をつむり、寝ている事が多く、今日の会には参加出来ないと思っていたけど、先生に薬を調節してもらって参加できたんよ」と嬉しそうに話す女性もいらっしゃいました。ダンスや歌に合わせ手拍子や拍手をすることは、ものすごく活性化するだろうと感じます。看護師や看護助手もサンタやトナカイの飾りを着け、患者さんと一緒に楽しむと共に、患者さんの体調に気配り、必要に応じては早く病室に帰っていただくこともありました。

全体的には最後まで、久しぶりの歌やダンス、音楽の音色、獅子舞の戯れを楽しんでいただけたのではないかと思います。

準備や参加していただいた方々に感謝いたします。ありがとうございました。



◇ 理 念 ◇
安 心 と 信 頼、そして地域と共に歩む

◇基本方針◇

- 1 患者さんに安全・安心・納得のできる医療を目指します。
- 2 地域に信頼され、温もりのある病院を目指します。
- 3 地域の保健・医療・福祉機関と連携し、在宅医療の拡充と住民の健康増進を目指します。
- 4 公営企業として、健全経営を目指し、地域に安定した良質な医療を提供します。

半 田 病 院 外 来 診 療 一 覧 表

	曜 日	月	火	水	木	金
内科・総合診療科	1 診	井 坂 (消化器内科)	中 園 (消化器内科)	大 学 (循環器内科)	井 坂 (消化器内科)	中 園 (総合診療科)
	2 診	並 川	並 川	河 野 (消化器内科)	並 川	河 野 (第1,3,5) 井 坂 (第2,4) (消化器内科)
	3 診	中 矢	中 矢	中 矢	河 野	中 矢
	午後外来	川 村 (総合診療科)	中 園 (甲状腺外来)	並 川 (禁煙外来)		
	糖尿病内科	松 久 (隔週)				
外整形科	診察医		岩 瀬 (大 学)		玉 置 (大 学)	
外科	診察医	仁 木	仁 木	(大 学)	仁 木	大 学 (第1,3) 仁 木 (第2,4,5)
産婦人科	1 診	沖 津	新 居	沖 津	土 肥	木 村
	2 診	土 肥	木 村	木 村	新 居	土 肥
小児科	診察医	永 井/郷 司	永 井	永 井	永 井	永 井/郷 司
	午後外来	予防接種	乳児健診	1ヶ月健診	一般外来 (3時～4時30分)	予防接種
耳鼻科	診察医			(大 学)		(大 学)
放 科	診察医	西 谷 松 崎	西 谷	西 谷 松 崎	松 崎	西 谷
泌尿器科	診察医	須 藤	飯 原	須 藤	森 山	飯 原

R1.11.1 現在

※ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内御意見箱までお願いします。

つるぎ町立半田病院 〒779-4401 徳島県美馬郡つるぎ町半田字中藪 234-1

T e l : 0883-64-3145 Fax : 0883-64-4138 ホームページ <http://www.handa-hospital.jp/>